

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関の見える位置に理念を掲げ概ね把握しており実践出来る様に努めている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ボランティアや中学校との交流があったが、コロナ禍の為、交流の機会がなくなっている。	来年度、コロナが落ち着いて再開できれば良いが全く先が読めない状況にある。		コロナ禍のなかなか思うように交流の機会が回れない状況が続いていますが、リモート面会が出来る様尽力されています。そのノウハウを生かした形で、今後も地域との交流も期待できると思います。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為、職員のみでの実施となり他者の参加なく、書面 FAXでのやり取りとなり十分な意見交換ができていない。	書面のやり取りでは限度があり何かほかに方法がないか模索する必要がある。		書面開催であっても利用者様やサービスの実際、コロナ感染予防対策や看取りケースなど、細かく報告頂いております。ただ、書面では一方通行になりやすい為、双方向でのやり取りができる様な工夫は今後も必要かと思っております。
4	市町村との連携	市町村担当者や日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議後の議事録を定期的にお送りする程度である。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、カンファレンスにて検討し議事録に残し、改善に向けて取り組んでいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	帰宅願望の強い利用者さまのご家族からは、玄関に日中施錠をしていないことに対してご心配されていることを満足度調査の中で意見として頂いたので、ご心配を払拭出来る様に日頃の取り組み等について丁寧に説明をしていきたい。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることのないよう注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	オンライン研修とて学びを深め些細な利用者の身体状況の変化について情報の共有、報告をおこなっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記に加えて、些細な変化に気付いた時には、報告書を記入して、注意喚起を促し、情報共有の為に各ユニットに報告書を回覧している。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内部研修等で、学んでいるが、あまり活用する機会が少ない。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護の相談窓口課と連携が図られている。			契約の段階で概ね理解納得して頂いていると思われる。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	顧客満足度調査の結果を鑑み運営に活かしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	顧客満足度の結果を得て、意見等を分析しそれ以降の運営に反映させている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンス等、定期的に提案を聞ける機会を設けている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の動画視聴等の研修、必要に応じての外部研修への参加にて自己研鑽を深めている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	また、左記に加えて定期的に力量評価を実施し、個人の力量の把握に努めている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍であり、法人内の同業者のみになるが、勉強会などに参加して質向上に取り組んでいる。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の重度化が進み。また、職員の不足により充分ではない。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族との電話や手紙を通して、関係が途切れない様にしている。	リモートの面会も案内はしているがごく、限られた利用者のご家族のみしか活用されていない。年齢的にスマホ等を使いこなせない現状があるので		関係が途切れない工夫をされているが、顔を合わせる機会がコロナ禍によって奪われている状況下ではリモート面会はご本人・ご家族の表情が分かる唯一の手段かと思われますので、可能な限りリモート面会もコロナ禍では継続頂ければと思う。

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴時等、個別に関わりを持ち本人との会話から希望や思いを理解するに努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人・家族・職種と連携を図り、介護計画に反映されている。	介護計画の見直しの際には、モニタリングを実施し、家族等の意見を伺い反映させている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	実際に介護計画書を見せて頂いたことがないので、どのように意見やアイデアを反映させておられるかわかりません。個人情報の壁はありますが、個人を特定できる部分は伏せたものを見せて頂けるとありがたいです。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	記録・申し送り・カンレンスを通して情報の共有、実践を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	限られたサービスで、画一的ではあるが、行えている			一例で良いのでどのような対応をされているのか知りたい。また、包括としてご協力できることがあればさせていただきます。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	往診医が必要であると認めた利用者限定されるが、訪問マッサージ受けることにより、支援出来ている。			「一人ひとりの暮らしを支えている地域資源…」という項目なので、訪問マッサージだけではないと思います。GH入所後も入所前のかかりつけ医にかかることも一つの地域資源の活用だと思われまます。いずれにしても、アセスメント実施時に意識していくことが重要と考えます。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	上手く連携が図れている			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	丸太町病院等、相談員と情報交換連携を図っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の手紙や電話を通して、身体状況の変化やリスク・往診医等の所見や意見を伝えるよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記を通して、状況等の変化についてはお知らせしているがどこまでご理解頂けているかは、不明である。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	救命講習等を通して身に付けている。			実際にAED等を使用する機会は稀である。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害に対する情報やハザードマップの共有・訓練を通し身に付けている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共同生活施設という括りであることから定期的に訓練は実施されています。「～地域との協力体制を築く～」とあることから今後も地域と協力・連携して取り組んでいただければと思います。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スピーチロックを意識し報告書記入やカンファレンスにて検討している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スピーチロックは、不適切なものであることは各職員意識し、ケアに当たっている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自身で思いを発信できる方には、可能であるが、あくまでも認知症である為、十二分に希望には、沿えていない。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の好みは把握しているが、コロナ禍の為、食事の準備は共に行わず、食器拭きのみとなっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に合わせた食事形態・水分量を心掛けて提供するように努めている			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員間で情報を共有することで排泄パターンを把握し、医療従事者と連携を図り便秘予防に努める。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時間に関しては、決まってしまうが、声掛けにて入浴するしないの希望に応じている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	休息の必要のある利用者にしては、状況に応じて午前午後拘わらず臥床を促している			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の薬の説明書等を活用してその都度、目的・副反応の理解等に努めて対応している。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者個々の趣味嗜好に楽しめるもの(ぬり絵等)を提供している。			その人らしい本人の望む役割や楽しみはなにか？何気ない雑談からフツと思いだし本音を引き出せることもあり、普段からすべてスタッフが意識することが大事だと思います。余裕を持って関わられるように「雑談イコールさぼり」とお互いが感じない様に十分な人員体制が重要なのかと思います。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍の為、玄関ポーチにて外気浴をする程度。			重症化リスクを抱える高齢者の集団生活においては致し方がないと思います。ただ、コロナ禍が長期化している為、その都度の個別的対応(ご本人やご家族の考え方)も今後は検討していく必要があるのではないのでしょうか。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	外出行事等実施していたがコロナ禍で最近はできていない。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望に応じて対応している。			電話を貸してください等の訴えがある際、自らダイヤルされるのを見守っている。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節に応じた壁紙や行事を取り入れている		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その季節に合ったカレンダー作り等をして頂いている。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	思いを伝えることができる人が少なく引き出せていない方もある。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴等を考慮し入居前の習慣に近づける努力をしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の体調の変化等を観察し異変があれば医療連携を図り対応している。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床時間や日課等今までの暮らしに近づけるよう心掛けている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家具や写真等を置いている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの物等は置いて形的にはできているが実際ご本人がどのように思っているかは不明である。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍のため、外出禁止となっており、意向に沿える状況にない。	未だに先の見えない現状にある。		基本的には、NO. 36と同意見です。
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自立支援を心掛け、参加を促している。出来る人は役割を持ってもらってしているが、拒否や能力的に難しい方もおられる。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会話や活動を通して笑顔を引き出すことが出来ている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記を実施することで対応できていると思われる。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で交流が行えていない			リモートなどの活用ができれば、コロナ禍でも対応が可能かと思われませんが、まだまだハードルが高い部分があり、今後の懸案事項だと思います。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員や他利用者との関係を通してより良い日々を送れていると思われる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段の会議などからスタッフの皆様の熱量を熱く感じており、それがいい意味でご利用者に伝わっていると思います。ご利用様が不安や心配事なく過ごせるよう今後もご尽力いただけたらと思います。